



『インスピレーションになろう』 Be the Inspiration
RI会長 バリー・ラシン 第2590地区ガバナー 金子 大

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2017~2018

会長・小泉 正博 幹事・徳安 久是 会場監督・今井 敬 会報委員長・戸張 裕康
事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104
TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1木曜日 PM12:30~ 第3木曜日 AM7:30~ TEL:044-711-8855

第 1446 回 (本年度 第 17 回) 早期例会 平成 31 年 2 月 21 日 (木)

点 鐘 小泉 正博 会長
司 会 小林 正樹 会場監督
斉 唱 「四つのテスト」
会員出席報告 江口 進 出席委員長

本 日	会 員 数	出 席	欠 席	出 席 率
	28名	15名	13名	65.22%
前々回(1月17日)	欠席11名	Makeup 2名		82.61%

欠席者：今井会員、井元会員、坂本会員、坂口会員、高木会員、高瀬会員、都倉会員、渡久地会員

お客様紹介 小泉 正博 会長

- ◆ゲストスピーカー 中野 雅之 様
(川崎商工会議所 中小企業振興部長)
- ◆小川 湧三 様 (川崎鷺沼 RC)

委員会報告

◇小林 正樹 雑誌・広報委員長

ロータリーの友誌2月号縦書き24ページに、八戸南RCの活動が紹介されています。「地区補助金」を利用し、会員の専門職の知識を生かした「よろず相談」を実施とあります。「地区補助金」について考える興味深い記事です。

ニコニコ報告 江口 進 親睦委員長

◇川崎鷺沼 RC 小川 湧三様

お世話になります。

IMに大勢ご出席ありがとうございました。

◇小泉 正博 会長・徳安 久是 幹事

皆さん、おはようございます。ついこの間新年を迎えたと思ったら、もう私の家の近くの千年の河津桜が見ごろとなりました。本場の伊豆の河津でも今が一番の見ごろだそうです。日の出の時間も早くなり、もうそこまで春が近づいているようです。ところで、先週の研修会での「職業奉仕のお話」はとても充実し良かったと思います。小林研修委員長有難うございました。次回、4月の研修会は、私が担当しますが、ロータリーの初期の歴史に触れたいと思います。また、今日は中野 雅之氏に「川崎の産業～後継者づくりについて～」とい題で卓話を頂戴いたします。私的な事で申し訳ありませんが、中野氏には、川崎信用庫野川支店の

支店長時代に大変お世話になりました。この場をお借りしてあらためてお礼を申し上げます。本日は、どうぞよろしくお願い致します。

◇河合 束 会員

中野さん、早朝にもかかわらずありがとうございます。本日の卓話楽しみにしておりました。

◇内藤 松雄 会員

中野さん、卓話ありがとうございます。本日は楽しみにしておりました。宜しく願います。

◇SAA一同

やっと春めいた今日この頃ですね。
本日は、中野様 早朝よりありがとうございます。

◇親睦委員会一同

中野様、お忙しい公務の中 ご講演いただきありがとうございます。

「みんなニコニコ」

堤 研司 会員・市川 功一 会員・山本 剛 会員
江口 進 会員・若狭 滋則 会員・中村 敏史 会員
神谷 直 会員

ニコニコボックス	本日	25,000 円	累計	364,000 円
記念日ニコニコ	本日	0 円	累計	65,000 円

卓 話 川崎商工会議所 中小企業振興部長
中野 雅之 様

「川崎の産業 ～後継者づくりについて～」



昭和 57 年に川崎信用金庫に入社し、30 数年勤めてまいりました。ちょうど部長職の役職定年のタイミングも合ったこと、川崎市商工会議所の山田会頭からの依

頼もあり、2年間の出向ということで商工会議所に務めることとなりました。中小企業振興部はその名の通り地域の事業者の応援をする部署で、これは信用金庫となんら変わりなく同じベクトルを持って仕事をしている部署です。当初2年の約束だったのですが、今年3年目になります。

『KAWASAKI 事業継承市場』という仕組みは、一昨年春の山田会頭の年頭所感の中で発表されました。

今から10年ほど前、信用金庫時代に営業推進部の副部長をやっていた時、事業継承という言葉が話題になりました。信用金庫も事業継承に備えなくてはいけないということになり、もう1人と2人で事業継承の取り組みを手探りで始めましたが、もう1人の担当がいなくなった時点でなんとなくやむやになってしまっていました。一昨年4月、10年振りに事業承継のニュース等を聞き、色々調べてみましたが10年前とほとんど変わっていませんでした。誰もが事業継承はデリケートな問題だと言います。しかしそうではなく、みんなどうしたら良いかわからないのではないかと。専門家も何をしたら良いかわからず、税制も変わっていない。わからないまま10年間そのまま来てしまったという認識に至りました。

そこで、なぜ事業承継に商工会議所が取り組むのか。いろいろな調査によると、2025年まで経営者が70歳を超える事業所は約245万社あり、そのうち半数の127万社が後継者未定で廃業になるというショッキングなニュースが出ました。となると市内には42,000社の事業所がありますが、約12600社、3分の1の事業所が廃業の危機にあると言えます。皆さんの周りにも、私の周りにも、自分たちの代で終わらせるという事業者の方がおられるかと思っています。果たしてそれで良いのか。川崎の産業が廃れていくのが目に見えています。なんとなく先送りの風潮が多い中でも、経営者の皆さんは、その辺を充分把握なさっていると思います。

「息子が継いでくれないんだよ」とよく聞きます。でも息子さんに継がせるための色々な働きかけをしてきたのかとなると、なかなかそれもできていなかったかもしれません。「こんな厳しいもの、やらせるわけにいかないよ。息子には安定した職業に就いて欲しいからさ」これも止むを得ないことだと思います。しかしながら、このままでは地域経済は衰退、重大な影響を及ぼします。

《経営者の高齢化、事業継承の停滞》

県内の経営者の平均年齢が60歳を超えました。健康だからということもあります。若々しく健康だから社長業も長く務まる。これは良いことなのですが、経営者交代というバトンタッチという面では後退してきているというのが現状です。

《市内における事業継承の現状と課題》

川崎市内には、優れた技術を持つ中小企業がたくさんあります。市内の大手企業を支えながら、それぞれの会社が活躍してきました。戦後から高度経済成長期にかけ事業所を開設してきた経営者や2代目経営者が残念ながら引退の時期を迎えている、近づいてきているという現状があります。

「長年培ってきた事業をその代で無くしてしまうというのは寂しいこと」そんなことも経営者の方は考えていらっしゃると思います。それをうまく次の代に繋げることができればと思います。どなたかが継いでくれる、そういうことができれば、事業が脈々と続いていくのです。しかし、今、事業継承、後継者問題が多く、経営者の課題となってきています。

《4者による事業継承支援の必要性》

平成29年9月に私どもは川崎信用金庫と包括連携協定を締結しました。川崎信用金庫は地元金融機関として市内事業者に広く深く浸透し活動してきています。その川崎信用金庫の職員の方と事業継承について何度も話し合いを行い、12月に川崎市と（公財）川崎市産業振興財団と川崎信用金庫と川崎商工会議所、4者で中小企業者の事業承継に関する連携協定を締結しました。4者はそれぞれに強みを持っています。川崎信用金庫は地元金融機関として市内の事業者に深く浸透しています。川崎商工会議所には多くの事業者、また士業の先生方が多く集います。（公財）川崎市産業振興財団は経営課題の専門家を多く抱えていらっしゃいます。川崎市は他の地方自治体よりも中小企業施策立案に長けています。

《KAWASAKI 事業承継市場》

川崎商工会議所 山田会頭が命名しました。事業継承に関する様々な支援メニューが揃う場所、市場という意味合いです。4者を中心としたオール川崎で市内中小企業者の事業承継支援を図ります。4者以外に外部支援機関として顧問税理士、事業引き継ぎ支援センター、よろず支援拠点、産業雇用安定センター、民間M&A 仲介会社、その他金融機関等と一体となって事業継承、廃業阻止に取り組んでいきます。

《これまでの KAWASAKI 事業継承市場の歩み》

昨年3月から6月にかけて川崎市事業継承に関するアンケートを実施致しました。市内事業所に7000通程配布しましたが、戻ってきたのが200通です。正直少ない気はいたしますが……。その中でも「廃業する」「まだその時期ではない」等、回答が得られました。

5月には KAWASAKI 事業継承市場の旗揚げの大規模セミナーを行いました。150名もの方が集まってくださいました。そして川崎事業承継塾というものを開催。1回3時間で計4回12時間。経営者の方、後継予定者の方、

支援機関の3者が一体となり講義を受けたり、計画を作成したりと将来の経営を考える機会を提供することができます。

今後も大規模セミナーを開催することで、啓発活動を行い、事業継承塾を開催することにより、皆様の喫緊の課題について一緒に考え、良い方向にしていけるよう支援していきます。単なる塾形式の講義だけではなく、個別相談会形式にして、事業者の方の色々な悩みについて気軽に相談いただける形にできたらと思っております。また、継がせるからには会社を磨き上げ、良い形で次の世代に継いでいただけるよう、専門家の方のお力を借りながらの経営支援といったものも用意しております。

《会社を残したいのか、事業を残したいのか》

会社を残したい。親族や従業員に継がせたいが後継者がいない。そんな時は、Batonz（バトンズ）中小企業事業者向けのオンライン事業継承マッチングサービスで探すことができます。これは株式会社日本M&Aセンターという会社のグループ会社、アンドビズ株式会社が運営しています。この会社とも協定を締結致しました。全国初の試みです。ネットであとつぎ相手を見つけることができ、必要に応じて専門家のサポートが受けられることが特徴です。廃業は最後に考える手段です。廃業ではなく、どなたかに継いでもらい、川崎で事業を繋げる。継いでくれる人を探す。こんな支援も整えてきました。

少しずつ形になっています。色々な先生方にもご協力いただけるようになってきました。たくさんの専門家の方、金融機関の方も協力して下さいます。オール川崎で応援する仕組みができましたので、何なりとお声がけいただければと思います。

ちなみに、法律も変わってきました。経営承継円滑化法の特例ができ平成35年3月31日までに、申請書を提出すれば税制の優遇や免除になる制度もあります。国も事業継承を応援する仕組みを作ってきています。冒頭に申しましたが2025年までに、127万社が後継者不足ということで廃業の危機に陥ると言われております。2025年まであとという間だと思えます。その中で何とか応援できることがあれば、少しでもお力になりたいと思い活動しております。



3月7日 報告事項

小泉 正博 会長 徳安 久是 幹事

1. 理事会報告（議事録は、3月14日配付）

2. 地区からの来信

①東日本大震災復興支援 育樹・植樹 in 岩沼のご案内が届いております。

開催日：2019年5月25日（土）9：15-16：00

場所：宮城県岩沼市押分須加原「千年希望の丘」防災盛土エリア8号から9号

※ご案内状をポスティングさせて頂きました。

参加ご希望の方は事務局までお知らせ下さい。

②入会3年未満の会員対象「フレッシュ」交流会開催のご案内が届いております。

日時：2019年4月25日（木）15：00-18：30

場所：メモワールプラザソシア21

※参加対象者：入会3年未満の会員 7名

坂本会員、堤 会員、坂口会員、渡久地会員、内藤会員、中村会員、井元会員

ご参加とアンケートへのご協力お願い致します。

③2019年3月ロータリーレートのお知らせ

2月から変更なし、1ドル＝110円

3. 第5回会長幹事会開催（幹事クラブ：川崎中原 RC）

日時：2019年3月14日（木）17：30～

場所：ムサシボウル

※幹事と共に出席して参ります。

4. 他クラブ例会臨時変更

●川崎大師 RC

3月20日（水）休 会

3月27日（水）お花見例会「恵の本」点鐘18：00

●川崎 RC・川崎マリン RC

3月21日（木・祝）休 会

●川崎西 RC 3月29日（金）休 会

●川崎麻生 RC

3月29日（金）休 会

4月5日（金）16：10～麻生川沿道清掃後、「とん鈴」にてお花見例会

4月26日（金）休 会

●川崎幸 RC 3月29日（金）休 会

●川崎南 RC

3月19日（火）休 会

4月9日（火）創立59周年記念例会

荒井屋万国橋店 点鐘18：30

5. 本日例会終了後、被選理事会を開催致します。

次年度理事・役員各位のご出席をお願い致します。

都倉八重子会員より

2月16日に「世界らん展」(東京ドーム)で行われた、ワークショップ(講習会)に、堤さん御夫婦・川崎信用金庫 副支店長・川崎鷺沼RCの会員御家族などが、職場訪問に来て下さいました。



今後の予定

◇ 3月14日(木) 早朝例会

点鐘7:30 ホテル精養軒

クラブフォーラム(職業奉仕)

堤 研司会員・井元雄一会員

◇ 4月4日(木) 例会

点鐘12:30 ホテル精養軒

卓話: 川崎市長 福田紀彦様

◇ 4月18日(木) 早朝例会

点鐘7:30 ホテル精養軒